

平成 29 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	東児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市大洞桜台1丁目33番地2		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,747,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄骨造平屋建 ◇敷地面積:1,659.48㎡ ◇延床面積:315.23㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児集会室、図書学習室、静養室、事務室、駐車場(岐阜市大洞桜台市営住宅駐車場)		

●利用状況

		H29下半年期	H29上半期	H28下半年期	H28上半期	H27下半年期
利用者数 (単位:人)	来館者数	4,451	4,310	5,575	5,810	5,221
	移動児童館利用者数	612	351	605	336	371
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	13	9	11	8	8
	開館日数(単位:日)	151	157	151	157	151

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施 ②所長(常勤)、常勤職員2人。(児童厚生員は所長を含め3人) ③毎月おたよりを発行し、担当小学校、公民館、コミセンに配布。芥見東・南自治会へ回覧、児童センターホームページの更新 ④適切に対応し、防止策を確認
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施 ②障害者就労支援事業施設清掃班による清掃を実施 ③使用していない部屋の消灯、節電を実施。廃材の活用、有る物の再利用 ④専門業者による野外遊具の点検。日常的に遊具の不具合や危険がないか確認
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①、②修繕を要する事態が生じた場合は迅速に対応する。大規模な修繕については、指定管理者(本部)及び市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。②消防訓練を1回実施、災害や事故等が起こった場合は指定管理者並びに市へ報告。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成30年3月 保護者(一般来館・クラブ参加)の49人にアンケート(無記名)を実施。 回答者数49人(100%) 【小・中・高校生用アンケート】 平成30年3月 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人(小学:1年5人、2年5人、3年7人、4年9人、5年13人、6年8人、中学:1年2人、2年1人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】 芥見東(45%) 芥見(19%) 岩(14%) 市外・県外(6%) 藍川(4%) 長森南(4%) 長森東(2%)長森西(2%) 厚見(2%) 無回答(2%) 【性別】 男(12%) 女(88%) 【年齢】 10代(0%) 20代(14%) 30代(49%) 40代(23%) 50代以上(14%) 【利用頻度】 初めて(23%) ほぼ毎日(0%) 週2~3回(0%) 週1回(23%) 2週間に1回(10%) 月1回(27%) その他(20%) 【来館相手】 子・孫(90%) 友人(4%) その他(6%) 【来館方法】 徒歩(27%) 自転車(4%) 自家用車(69%) その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(12%) 広報紙・チラシ(10%) 学校(0%) 保育所・幼稚園(4%) 知人・友人(49%) その他(25%) 【評価】 (あいさつ)……満足(97%)、ほぼ満足(8%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい)……満足(90%)、ほぼ満足(10%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応)……満足(88%)、ほぼ満足(12%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ)……満足(47%)、ほぼ満足(25%)、普通(12%)、やや不満(14%)、不満(2%) (整理整頓)……満足(76%)、ほぼ満足(24%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感)……満足(65%)、ほぼ満足(29%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気)……満足(57%)、ほぼ満足(35%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>〈小・中・高校生用アンケート〉 【性別】 男(50%) 女(50%) 【学校名】 芥見東小学校(92%) 芥見小学校(2%) 藍川東中学校(6%) 【学年】 小学:1年(10%)、2年(10%)、3年(14%)、4年(18%)、5年(13%)、6年(16%)、 中学:1年(4%)、2年(2%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(0%)、毎日(10%)、週4・5回(6%)、週2・3回(30%)、週1回(22%)、 その他(29%) 【来館相手】 ひとり(23%)、友人(54%)、父母(4%)、親戚(0%)、その他(19%) 【来館方法】 徒歩(62%)、自転車(17%)、自家用車(19%)、その他(2%) 【好きな遊び】 ドッジボール(41%)、卓球(12%)、鬼ごっこ(12%)、カードゲーム(4%) ボードゲーム(7%)、カラム(8%)、その他(16%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>要望 ⇒ 回答 特になし</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	B	B
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>□3学期の幼児クラブの定員が、1歳児・2歳児～の両クラブとも定員を割っていたため、合同で行ったり、活動日(水曜日・木曜日)の都合のよい曜日で参加できるという提案させていただき、参加される母親の意見も聞き、実施した。どちらかに偏ることもなく、バランスよく活動ができた。参加された母親からは、一人でも多い方が楽しい、用事で今までは来れなかった日でも代わりになる日があったのでよかったという声を聞いた。 □月の行事のポスターを廊下に掲示していたが、さらに行事の当日にはそのポスターを入館カードを記入する机に貼り、子どもたちの目につきやすくしたところ、そのつもりがなく来館した子どもも参加する気持ちになってくれたりと、参加意欲が増したようである。 □オセロ大会やドッジボール大会などの大会行事の優勝者を館内に掲示することで、子どもたちの参加意欲や向上心が増進された。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>□引き続き地元住民の方に来ていただき、チェス指導、卓球指導をお願いしている □移動児童館の実施回数を増やすにあたり、近隣の小学校の放課後児童クラブに月1回出向き、レクリエーションゲームを実施。その後、数名が児童センターを利用した。(後期移動児童館実施回数 13回) □公民館との合同行事の開催において、案内を館内だけでなく、子育てサークルや他館(長森)にも置かせていただき、参加者が増えるよう努めた。 □前回までの利用者アンケートは、幼児クラブの参加者のみであったため、回答数が少ないとのご指摘を受け、来館される利用者50人を目標に実施した。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□移動児童館の実施回数を増やすこと □父親も参加できる活動を計画・実施すること □地元住民の方々と子どもたちが触れ合える活動を引き続き行っていく。岐阜市と東京大学牧野研究室「ぎふスーパーシニア」の意見交換会や活動に積極的に参加し、児童センターでやれることを取り組んでいく</p>

●所管課の意見

- 毎月の児童センターの「おたより」を担当地区の各小学校に配布したほか、地域公民館やコミュニティセンターへの配置、各自治会への回覧依頼、ホームページへの行事案内を掲載するなど広報活動に努めた。
- 移動児童館は上半期9回であったが、12月から毎月1回近隣の小学校の放課後児童クラブで実施するなどして下半期13回の開催となったが、目標数値の24回／年の達成度を若干下回ったことから、次期は目標を達成するよう努められたい。
- 大会行事の優勝者を館内に掲示することで、子どもたちの参加意欲や向上心を醸成させたことは評価したい。
- 地元住民の指導による児童へのチェス・卓球指導を継続して開催しているほか、地域のグループホームへの訪問、芥見東公民館と合同事業として、親子でバランスボールを実施するなど積極的に地域に関わった。
- 台風の接近や降雪が続いたが、所管課との連絡調整による閉館・休館等の適切な対応と、利用者や学校への事前通知など自発的な安全対策により、利用者の安全を確保し、事故無く管理運営を行ったことを評価したい。
- 職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。

●指定管理者評価委員会の意見

移動児童館について、年間を通して計画的に実施し、目標数値を達成されるよう努めていただきたい。
当センターの担当地区において人口が減少している中、他の施設と連携するなどの積極的な事業展開を評価したい。
管理運営は適正に行われており、良好と認められる。